

## 肉質良好な黒毛和種種雄牛「糸金山 2」

黒毛和種種雄牛「糸金山 2」は産肉能力間接検定の成績から、脂肪交雑(BMS)が 3.1 で、特に肉質が優れている。

農業研究センター 畜産研究所 生産技術開発部(担当者：恒松 正明)

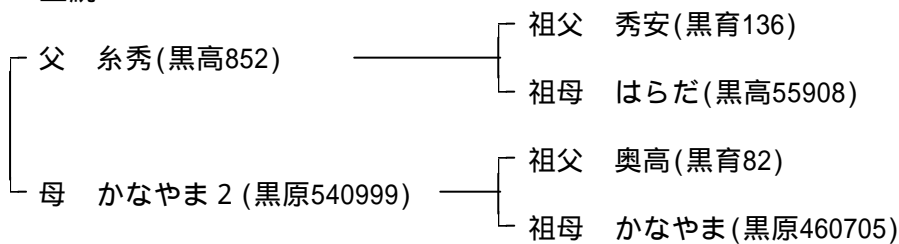
## 研究のねらい

産肉能力直接検定で選抜された種雄牛の遺伝的能力を推定するため、後代牛による産肉能力間接検定を実施し、その肥育及び枝肉成績により優秀な種雄牛を選抜する。

## 研究の成果

1. 産肉能力(脂肪交雑)に優れた黒毛和種種雄牛「糸金山 2」を選抜した。

## 血統



生年月日：平成10年7月4日(4歳)

生産地：菊池郡大津町

2. 脂肪交雑の指標である BMS は 3.1 で、本県で実施した黒毛和種の中では歴代 1 位で優れていた(表 3)。
3. 検定期間の 1 日当たり増体量は 0.92kg で、検定終了時体重は生後 21 カ月齢で 575kg であった(表 2、3)。

## 普及上の留意点

1. 本種雄牛は基幹種雄牛として活躍している「糸金山」と全兄弟の種雄牛である。
2. 交配に当たっては、雌牛の血統を考慮し、系統間交配を基本とすること。



写真1 黒毛和種雄牛「糸金山2」

表1 産肉能力直接検定成績

単位：kg,%

1日当たり増体量	365日齢補正体重	1kg増体当たりのTDN量	粗飼料摂取率
1.08	357.1	4.62	27.5

表2 産肉能力間接検定成績 [発育成績および飼料摂取量]

単位：カ月齢,cm,kg

月齢		体高		体重		1日当たり増体量	1kg増体当たり	
開始時	終了時	開始時	終了時	開始時	終了時		TDN	DCP
8.8	20.8	114	134	239	575	0.92	6.15	0.78

表3 産肉能力間接検定成績 [枝肉成績]

単位：kg,cm<sup>2</sup>,cm

枝肉重量	BMS	ロース芯面積	ばらの厚さ	皮下脂肪の厚さ	歩留基準値
332	3.1	41	6.1	1.5	73.4